

PROGRAMED BY DATAWEST

INTRO DUCE

このたびは、「ゼロ －第4のユニット4－」を
お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

Zerø
THE 4th UNIT ACT.4

このソフトをお楽しみいただく前に、
本マニュアルを御一読願えれば、
なお一層ソフトの面白味も増すことと存じます。

INDEX

BACK STORY

「第4のユニット」

東京上空で、謎の航空機撃墜事件発生。奇跡的にひとりの少女が助かるが、「ブロンウィン」という言葉以外の記憶を失っていた。自分は何者なのか？捜査を開始した少女の背後で暗躍する、死の商人WWWF。

元WWWFの若き科学者越中、新聞記者山田らの協力により、遂に少女は「ブロンウィン」という言葉が自分の名前であることを知る。そして自分がWWWFに造られた、４番目のバイオニック・ソルジャー(BS)であることも……。

「第4のユニット2」

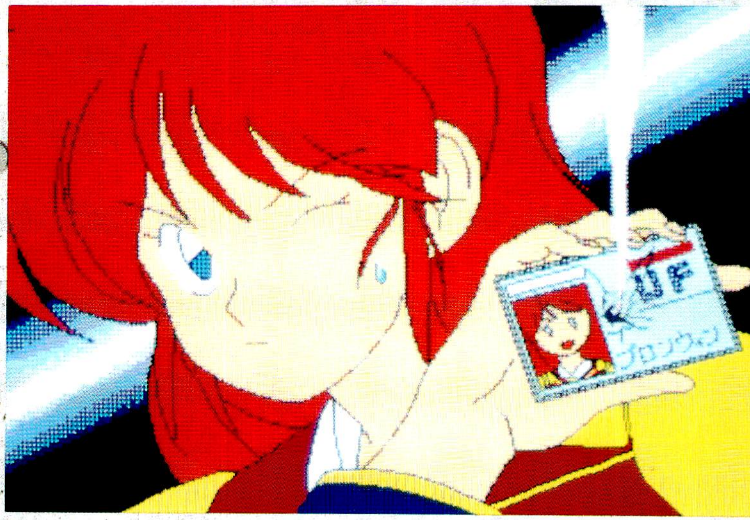
ブロンウィン(越中りょう子)は、越中の勧めによりWWWFと敵対する各国軍隊の複合組織、統合軍(UF)の尉官に就任した。その彼女に緊急指令が発せられた。それはWWWFに潜入していた、UFエージェント滝沢と接触せよという任務だった。

しかし、BSダルジィの出現により事態は急転する。同時にブロンウィンの前に暴き出される、数々の秘密。BSとはクローン技術により造り出された、生体兵器でありブロンウィン自身もその一人であると……。

「デュアルターゲット 第4のユニット3」

WWWFの奇襲によって、越中が誘拐。捜索が開始されるが、次々に現われる敵の前にブロンウィンは遂に倒れてしまう。謎のBSに追い詰められたブロンウィンだが、山田の命を賭した行動で一命を取り留める。同時に、そのBSの正体が死んだ筈の強敵ダルジィである事が判明する。その後、WWWFを裏切ったBSスイシーゼの協力により越中を救出したブロンウィンは、自分がクローンではなくオリジナルであるという事を知る。ダルジィとの戦いに挑むブロンウィンだが、勝利しつつも彼女を殺せなかった。

STORY



２日前の戦いでブロンウィンは、スイシーゼから自分がクローンではなくオリジナルであるという事を聞いていた。しかしそのため、ブロンウィンの中には幾つかの疑問が生じていた。オリジナルでありながら持つ、ＢＳの力の事。消された自分の記憶の事。そして、両親の事。ブロンウィンは少しでもこれらについての情報を得ようと、統合軍総合情報管理局にＢＳ関係資料の閲覧願を提出した。



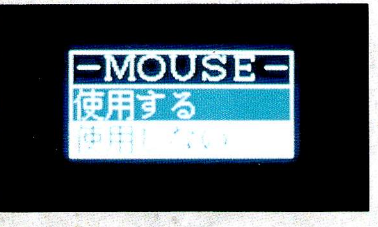
●ゲームの起動方法

●MS-DOSシステムの組み込み

このゲームを初めて起動する時には、NEC純正MS-DOS Ver.3.1以上が必要です。システムを組み込むために、以下の動作を行って下さい。

1. ドライブ1に、Ver3.1以上のNEC純正MS-DOSシステムディスクをセットする。
2. ドライブ2に、ゲームディスクをセットする。
3. B：SYSINTとタイプし、リターンキーを押す。

すべてのディスクアクセスランプが消え、ディスプレイに「A>」と表示されたらシステムの組み込みは終了です。以後は、下記の手続きにしたがってゲームをスタートして下さい。



●ゲームスタート

このゲームはディスク１枚組です。ディスケットがある事を確認して下さい。

まず、機械が正しく接続されていることを確認してから電源を入れ、DOSが組み込まれたゲームディスクをドライブ１に入れてリセットボタンを押します。ゲームはオートスタートですので、自動的にオープニング・デモが始まります。

- オープニング・デモを見る時は、そのまま。
- すぐにゲームを始めたい時は、マウスボタンかキーボード上のキーのどれかをクリックして下さい。

その後、マウスドライバーが組み込まれている場合はマウス用の選択ウインドが開かれますので、マウスでプレイされる場合は「使用する」を、それ以外の場合は「使用しない」を選んで下さい。

続いて、データの選択ウインドが開かれます。初めてこのゲームをプレイされる場合は「NEW GAME」を、それ以外の場合は「DATA1～3」の内、データのセーブされているファイルを選んで下さい。

このゲームはマウスとキーボードに対応しており、すべての操作はマウスかキーボードで行うことができます。

コマンド入力の仕方は、2段階になっています。第1段階コマンド群は、画面上側にあるプレート上に常に7種類表示されています。ここでどれかを選択すると、その下にプルダウンメニューが開かれ第2段階コマンドが表示されます。ここで再びコマンドを選ぶとそのコマンドが実行されます。

但し、まだ誰にも会えない時は、「捜す」を選んでも実行されません。また、「戦う」を選ぶとプルダウンメニュー上に「決定」と表示され、確認を求めてきます。よい場合はこれを選択して下さい。

マウスの場合

すべてのコマンドはマウスの左ボタンで決定します。

まだ第2段階コマンドを入力していない時は、右ボタンでプルダウンメニューを消し第1段階コマンドをキャンセルすることができます。

キーボードの場合

テンキーの4、6でプレートの反転カーソルを左右に移動させ、リターンキーで決定します。第2段階コマンドはテンキーの2、8の上下移動で選択します。

まだ第2段階コマンドを入力していない時は、テンキーの0でプルダウンメニューを消し第1段階コマンドをキャンセルすることができます。

●文章の高速表示

文章表示中にマウスの右ボタン、あるいはキーボードのＳＨＩＦＴキーを押すと、押している間だけ残りの文章が高速で表示されます。

また、キーボードのＣＡＰＳキーをロックしていると、常に文章が瞬間表示されます。

●コマンドの種類

基本の第１段階コマンドは計６種類あります。各コマンドの効果は以下の通りです。

「調べる」……コンピュータから情報を引き出す時、周囲を細かく見る時などに使用します。

「聞く」………目の前にいる人物から話を聞く時に使用します。

「使う」………現在持っている物を使う時に使用します。

「捜す」………目の前にいない人物に会いたい時に使用します。相手を指定すると、自動的にその人物を捜し出します。

「戦う」………目の前にいる人物と戦いたい時に使用します。目の前に相手がいれば、それが誰であろうとバトルモードに入る事ができます。

「表情」………自分の感情を顔に出す時に使用します。「喜」、「怒」、「哀」の３種類があります。







プレート上の「システム」を選ぶと、そこに4つのサブコマンドが表示されます。
選択の仕方は通常のコマンドと同様です。

「LOAD」

セーブしたデータを呼び出す時に使用します。この場合、ゲームはセーブしたシーンの最初から始まります。また、「NEW GAME」を選ぶとゲームを最初から行うことができます。

「SAVE」

ゲーム内容を記録したい時に使用します。この場合、セーブできるデータは3つまでです。データはすべてゲームディスクにセーブされます。セーブ時はライトプロテクトを外しておいて下さい。

「SOUND」

音楽を止めたい時、止めた音を再び出したい時に使用します。このコマンドは1度選ぶごとに、音楽の出力と停止を繰り返します。

「MOUSE」

マウスカーソルの移動量を変えたい時、マウスカーソルを消したい時に使用します。カーソルの移動量は3段階に設定できます。



●バトルモード

誰かと出会い、「戦う」を選ぶとバトルモードに入ります。ここでは使用する技と、攻撃ポイントを指定します。なお、味方のグラフィックは常に左、敵のグラフィックは右に表示されます。

技や攻撃ポイントのコマンドは画面中央に表示されます。コマンドの選択はマウスの上下、またはキーボードの2、8キーで行います。攻撃ポイントの選択時は、画面上のキャラクターにターゲットマークが表示されその位置を知らせます。

もし技指定の時に間違った選択をしても、攻撃ポイント指定前ならばマウスの右ボタンかキーボードの0キーでキャンセルすることができます。但し、「JUMP」と「SHIELD」を選んだ場合はキャンセルできません。

すべての入力が終わると、戦闘が開始されます。戦闘は、敵を倒すか味方の体力がなくなるまで続きます。

敵には必ず弱点があり、そこを見つけ出し攻撃することが戦闘を有利に運ぶコツです。弱点か否かは、敵の体力の減り方を目安にして下さい。

Zerø
THE 4th UNIT ACT.4

●おわりに

以上で「ゼロ -第4のユニット4-」の操作方法の説明は終わりです。

以後は、あなたご自身の力でエンディングまで到達、クリアを目指して下さい。なお、このゲームの内容についてのヒント等ご質問は、故障と思われる場合を除いて電話、郵便問わず一切お受けできませんので、あしからずご了承下さい。

●プログラムがうまく動かない時は

このゲームは､｢ゲームの起動方法｣の所でも書かれている通り、オートスタートによって動作するよう、プログラムされています。もし動かない、または、動作がおかしいと思われる時は、次のことを確認して下さい。

- ●機械の接続は正しくセットされていますか？
  モニター､キーボード､ディスクドライブは､正しくつながっていますか。
- ●電源は入っていますか？
  意外に見落してしまうことがあるものです｡もう一度確かめてみて下さい。
- ●ディスケットは正しくセットされていますか？
  ドライブ番号が間違っていたり、ディスクをうら側にして入れたりしていませんか。

すべてが正しく行なわれているにもかかわらず、動作しない、という場合は、下記の住所に使用している機種名と、症状をできるだけ詳しく書いて、製品ディスケットを保証書と共にお送り下さい。製品が着きしだい、故障の修理または交換をおこない、ただちに返送させていただきます。

●ディスクを間違って壊してしまった場合

お客様が取り扱いを誤って、ディスクを壊してしまった場合は、壊れたディスケットと、ディスク１枚につき2000円の交換手数料を下記の住所までお送り下さい｡製品が届きしだい､ただちに修理交換させていただきます。

〈注意〉

- ●ディスケットを送っていただく場合は、ディスケットにダンボールをあてたり、専用のバインダーを使うなどして、ディスケットが折れないように送って下さい。
- ●保証書をお送りいただけない場合、修理交換をお断りする場合があります。ディスケットと共に、必ず保証書をお送り下さい。

〒538 大阪市鶴見区放出東3丁目8番28号データウエストビル
データウエスト株式会社

DATA WEST

〒538 大阪市鶴見区放出東3丁目8番28号(データウエストビル)
TEL.(06)968-1236